

## 設定する前に

本装置を設定するための動作環境や、設定する前に必要な手順を説明します。

### 動作環境

Windows<sup>®</sup> 98、Windows<sup>®</sup> 95、Windows<sup>®</sup> Me、Windows NT<sup>®</sup> 4.0、Windows<sup>®</sup> 2000、Windows<sup>®</sup> XP、Macintoshが動作しているパソコン 3Mバイト以上の空きがあるハードディスク

### 設定するまでの手順

以下の手順で、設定を行うための準備を行ってください。





## Web **ブラウザの基本操作**

3

本装置はWWWサーバ機能を持っています。Webブラウザ(Netscape Navigator、 Internet Explorerなど)を使って本装置にアクセスし、設定を行います。

Webブラウザを起動します。

お知らせ

Webプラウザは一度アクセスした画面 の内容を一定の期間記憶しておくこと ができます。再度同じ画面を表示しよ うとすると記憶している画面を表示す るため、最新の設定内容が表示されな いことがあります。最新の設定内容を 表示するには、Webプラウザの履歴 (キャッシュ)をクリアするか、再読込 みをしてください。

モデムを使ってインターネットに接続 していた場合は、Webプラウザの接続 設定をLANを使った接続に変更してか ら、本装置にアクセスしてください。

本装置のお買い求め時(工場出荷時) のIPアドレスは「192.168.0.1」に 設定されています。はじめて本装置に アクセスするときは、URLに 「http://192.168.0.1」と入力して ください。

設定画面が表示されない場合は、次の 内容を確認してください。

- ケーブルの接続(●クイックスター トガイド)
- 端末の設定(●クイックスタートガ イド)

Webブラウザの操作に関しては、ソフ トウェアメーカにお問い合わせくださ い。

・ 推奨ブラウザ

Internet Explorer 5.0以上

Netscape Navigator 4.7以上

URLに「http://192.168.0.1(本装置のIP
アドレス)」と入力します。

C:¥Progr	am Files¥l	Blank.htm	n – Micros	soft Internet	Explorer	
ファイル(E)	編集( <u>E</u> )	表示⊙	移動( <u>G</u> )	お気に入り( <u>A</u>	) ヘルプ(円)	
(中 戻る	- ⇒ 進む	•	区 中止	(2) 更新	<u>а</u> *-4	(Q) 検索
アドレス	http://192.1	68.0.1.				

### ログインID/パスワードを入力します。

設定オープニング画面「ようこそ FITELnet-F40 設定画面」で ログインID/パスワード(コンフィグレーションパスワード)を 入力します。

初めて設定するときは、ログインIDに「root」と入力し、パス ワードは空欄のままで [送信]をクリックします。

ようこ	Ŧ	FITELnet-F40	設定画面へ
まずは、	FIT ログ	ELnet-F40のWeb設定へよ インID/パスワードの入力す	うこそ Sお願いします。
		ログインI0 パスワード	
		送信	

### パスワードの設定

初めてログインした場合は、新しいパスワードの入力画面が表示 されます。ここでパスワードを変更して、[ 次へ ] をクリックし ます。

コンフィク	ブレーションパスワー	ードの登録変更
	バスワード: 再入力 バスワード:	
	クリア 送信	

次ページへ続く



Web **ブラウザの基本操作** 



設定を有効にするために、装置を再起動します。(●P1-32)



## Telnet **の基本操作**

本装置は、コマンドを入力しても機能設定を行うことができます。 設定する場合は、ログインパスワードを登録し(●P1-24) telnetでログインして から設定を行います。

ここではMS-DOS画面からtelnetを起動して設定する方法を説明します。その他の方法で起動する場合はパソコンの取扱説明書などを参照してください。

1	MS-DOS画面を起動します。
2	「telnet LAN側IPアドレス」を入力します。 以下では、本装置のLAN側IPアドレスに「192.168.0.1」を例 としています。お使いの本装置のLAN側IPアドレスを入力してく ださい。
	c:¥WINDOWS>telnet 192.168.0.1
	telnetが起動し、画面に次 ▼ のように表示されます。
	Login
3	ログインIDを入力します。 ログインIDの設定方法はP1-21を参照してください。 ログインIDが設定されていない場合は、ログインIDの問い合わせ がありません。工場出荷時は、ログインIDは設定されていません。
	Login: x x x x
4	ログインパスワードを入力します。
	せん。はじめてお使いになるときは、パスワードは設定されてい ません。[Enter]キーを押してください。 パスワードの設定方法は、P1-24を参照してください。 本装置にログインします。
	Login password:
5	プロンプトが表示され、コマンド入力待ち状態 になります。
	#
6	設定したい機能のコマンドを入力し、設定を行 います。
	<ul> <li>・パスワードの登録変更(◆P1-24)</li> <li>・現在時刻の設定(◆P1-29)</li> <li>・再起動(◆P1-33)</li> </ul>
次ペ・	-ジへ続く 1-11





コンフィグレーションモードで設定を変更した場合は、本装置を 再起動します。(●P1-33)



### ワンポイント

コンフィグレーションモードを終了す るには(●P1-33)

#### お願い

设定の準備

コンフィグレーションパスワードが設定 されていない場合は、コンフィグレー ションモードへ移行できません。先にコ ンフィグレーションパスワードを設定し てください。(*マ*P1-25)



本装置は、コマンドを入力しても機能設定を行うことができます。設定する場合は、 ターミナルソフトを使って設定を行います。ここではWindows<sup>®</sup> 98に付属されてい るハイパーターミナルを使って設定する方法を説明します。(●P1-16)その他の ターミナルソフトを使う場合は、パソコンの取扱説明書などを参照してください。

パソコンでハイパーターミナルを起動します。 本装置の電源を入れます。 7 ログインIDを入力します。 ログインIDの設定方法はP1-21を参照してください。 ログインIDが設定されていない場合は、ログインIDの問い合わせ がありません。工場出荷時には、ログインIDは設定されていません。 Login: x x x x ログインパスワードを入力します。 4 入力するパスワードは表示されません。また、カーソルも動きま せん。はじめてお使いになるときは、パスワードは設定されてい ません。[Enter]キーを押してください。 パスワードの設定方法は、P1-24を参照してください。 本装置にログインします。 Login password: 5 プロンプトが表示され、コマンド入力待ち状態 になります。 #

次ページへ続く



- 6 設定する場合はコンフィグレーションモードに 移行します。(●P1-13)
  - おしたい機能のコマンドを入力し、設定を行います。
    - 各種設定(●P2-1)
- 🖁 設定を保存します。( 🖝 P1-33)

コンフィグレーションモードで設定を変更した場合は、本装置を 再起動します。(●P1-33)





次ページへ続く



4	[接続方法]に[Com 1ヘダイレクト](コン
	<sup> </sup> ソールケーブルをCom 1に接続した場合)を
	指定し、[ OK ] をクリックします。

(例) Com 1に接続したとき

接続の設定	?×
FITELnet	
電話番号の情報を	入力してください。
国番号( <u>C</u> ):	日本 (81)
市外局番(E):	045
電話番号( <u>P)</u> :	
接続方法( <u>N</u> ):	Com1 ላダイレクト
	OK キャンセル

### 5 COMポートのプロパティを入力し、[OK]を クリックします。



COM1ወታロパティ 🛛 🛛	X
ポートの設定	
ビット/秒(图): 9600 💌	
データ ビット( <u>D</u> ): 8	
パリティ(史): なし	
ストップ ビット(S): 1	
フロー制御(E): Xon / Xoff	
詳細設定(A)     既定値に戻す(R)	
OK キャンセル 道用( <u>a</u> )	

次ページへ続く





「新しい接続」ウィンドウが表示されます。

これでターミナルソフトの用意ができました。



# ログインIDを設定する

ログインIDを設定します。ログインIDは、下記の場合に必要です。 •Webから装置の設定/運用を行う場合 •ファームウェアのアップデート/設定ファイルを転送する場合 ログインIDは忘れないようにしてください。

<Webブラウザ操作>

ログインID/パスワードを入力します。 設定オーブニング画面「ようこそ FITELnet-F40 設定画面」で ログインID/パスワードを入力してください。 初めて設定するときは、ログインIDに「root」と入力し、パス ワードは空欄のままで[送信]をクリックします。

2 パスワードを入力します。

初めてログインした場合は、新しいパスワードの入力画面が表示 されます。ここでパスワードを入力して、[次へ]をクリックし ます。

現在時刻を設定します。

変更しないときは、[次へ]をクリックしてください。

**4**| Į

画面左側のメニューから [ ログインID / パス ワード登録変更 ] をクリックします。

FITELnet-F	關果設定							Carl and	
クインID/パスワード 目光度	現在12. WANIEFEERO(REEN/PP over Ethernet)になっています。								
SHRORE	weft ARE	<u></u>							
100 z		H an 9	3-910	A32-F	UZELZ	7-6768	NUE 9	#H2-17	ダフォルトルー
CAMBARN						r	1454 bate	CLNA F 1672	с
11日前 動変 フォメーション	599 over Etherset 0	2				r	1454 bate	C LND 6 572	c
ロマンドルカ						r	1454 bate	C LNB C 5882	0
- (5枚首 (0英辞教							1454 bate	C LNB F 1682	c
113914-5-4-52									Cartes
	LAR 1775628	1977 FLA 192. 774 - F727 255. 04697 - 1988 @ 18	169, р., р 265, 255, р ять Сяяц						
	m17-19	79790 88080	888	0					
	withore - F.P	· 他君141何能 《 東京了 	5 C MRL-1210	999-et3 1999-et or C sate @ or d	a Taara				
				<u>聖</u> 錄78	大更前に戻す				

次ページへ続く

お願い

ログインIDを忘れた場合は、設定を初期 化してください。( **●**P1-36 )



# ログインIDを設定する

## 5「ログインID」をクリックします。



6 「ログインID」を入力します。 ログインIDは半角31文字以内で入力します。

[送信]をクリックします。 設定内容が本装置に送信され、確認画面が表示されます。



ログインIDを設定する



パスワードにはログインパスワードとコンフィグレーションパスワードがあります。 ログインパスワードは本装置へログインする場合に、コンフィグレーションパスワー ドはコンフィグレーションモードに移行して設定する場合に入力します。コンフィグ レーションパスワードが設定されていないと設定できません。

またコンフィグレーションパスワードが設定されていないと、ファームウェアのアッ プデートや設定ファイルの転送ができません。(*◆*P5-1、5-5)

Webブラウザから設定する場合は、コンフィグレーションパスワードを入力します。

## ログインパスワードを登録、変更する

<Webブラウザ操作>



お願い

パスワードを忘れた場合は、設定を初期 化してください。(*●*P1-36) 次ページへ続く





1-23



#### <コマンド操作>

│コマンド入力待ち状態で「password」と入力 │します。

#password

#### ││ 現在設定されているパスワードを入力します。

入力するパスワードは表示されません。また、カーソルも動きま せん。パスワードが設定されていない場合は「old password」 は表示されませんので、手順3に進んでください。

#password old password:

#### │新しいパスワードを入力します。確認のためも │う一度新しいパスワードを入力します。

#password

old password: new password:

retype password:

### パスワードが更新され、入力待ち状態になりま す。 #

お知らせ

コマンドでパスワードを設定する場合、 LANポート経由、CONSOLEポート経 由ともに操作手順は同じです。



### コンフィグレーションパスワードを登録、変更する

<Webブラウザ操作>



お願い

パスワードを忘れた場合は、設定を初期 化してください。( - P1-36 ) 次ページへ続く





1-26



#### <コマンド操作>

│コマンド入力待ち状態で「password -c」と入 │力します。

#password -c

### │ 現在設定されているパスワードを入力します。

入力するパスワードは表示されません。また、カーソルも動きま せん。パスワードが設定されていない場合は「old password」 は表示されませんので、手順3に進んでください。

#password -c old password:

#### │新しいパスワードを入力します。確認のためも │う一度新しいパスワードを入力します。

#password -c

old password: new password:

retype password:

#

パスワードが更新され、入力待ち状態になりま す。

お知らせ

コマンドでパスワードを設定する場合、 LANポート経由、CONSOLEポート経 由ともに操作手順は同じです。



# 現在時刻の設定

設定には、タイムサーバを指定して設定する方法と、手動で入力する方法があります。 また設定操作は、パスワード入力後に表示される設定画面と、画面左側のメニューか ら選択できる設定画面で入力できます。

1. 手動で設定する場合

<Webブラウザ操作>

ログインID/パスワードを入力します。 設定オープニング画面「ようこそ FITELnet-F40 設定画面」で ログインID/パスワードを入力してください。 初めて設定するときは、ログインIDに「root」と入力し、パス ワードは空欄のままで [送信]をクリックします。 パスワードを入力します。 初めてログインした場合は、新しいパスワードの入力画面が表示 されます。ここでパスワードを入力して、[次へ]をクリックし ます。 「手動で設定」の項目で年(西暦)、月、日、時 刻を設定します。 ◆ をクリックすると一覧が表示されて、その中から設定する項 目を選択することができます。 現在時刻の設定 現在の時刻は 2001年09月28日 08時46分20秒 となっています。変更する場合は、以下で変更します。 変更しない場合は、次へ タイムサーバから現在時刻を取得する 2001 • 年 09 • 月 28 • 日 08 • 時 4 • 6 • 分 手動で設定 装置に設定

│ 設定が終わったら、[ 装置に設定 ] をクリック │ します。

設定内容が本装置に送信されます。

### お願い

お買い求め直後や、しばらく電源をOFF にした場合は、内蔵の時計が遅れること がありますので、必ず時刻の設定を行っ てください。



# 現在時刻の設定

#### <コマンド操作>

コマンド入力待ち状態で「date」と入力し、続けて年(西暦)月、日、時刻を入力します。
 年は西暦の下2桁を入力します。

(例)2001年10月30日12時0分0秒を設定する場合

#date 011030.120000

時刻が設定され、入力待ち状態になります。

#

2

設定の準備

2. タイムサーバから時刻を取得する場合

#### <Webブラウザ操作>

タイムサーバとは、現在時刻の情報を供給してくれるサーバ です。タイムサーバを指定して、[現在時刻を取得]をクリッ クすることで、FITELnet-F40の時刻を設定することができ ます。

設定画面を起動し、本装置にログインします。 ( **●**P1-9 )

2 画面左側のメニューから「現在時刻の設定」を クリックします。

現在時刻の設定画面が表示されます。



3 タイムサーバに指定したパソコンのIPアドレス を入力します。



4

「現在時刻を取得」をクリックします。







## 再起動

更新された設定項目によっては、本装置が再起動されない限り本装置に対して有効に なりません。設定を有効にするには本装置を再起動してください。

<Webブラウザ操作>

- │ 設定画面を起動し、本装置にログインします。 (●P1-9)
- 2 画面左側のメニューから [装置の再起動]をク リックします。

[装置の再起動]画面が表示されます。





本装置が再起動され、設定が本装置に対して有効になります。



## 再起動

#### <コマンド操作>

### │ コンフィグレーションモードのコマンド入力待 │ ち状態で「exit」と入力します。

conf#exit

次のように表示されたら「y」と入力します。 コンフィグレーションモードが終了し、設定が保存されます。

conf#exit configuration modified. save OK? (y/n) :y

### │ 設定が更新されているときは、「 please │ reset#」が表示されます。

conf#exit configuration modified. save OK? (y/n) :y please reset#

「reset」と入力します。

please reset#reset

次のように表示されたら「y」と入力します。

本装置が再起動されます。しばらくするとログイン画面が表示され、設定が本装置に対して有効になります。

please reset#reset Do you want to continue (y/n)? :y



# 設定を初期化するには

本装置を初期値(工場出荷時の値)に戻すことができます。初期化すると、ログイン パスワード、コンフィグレーションパスワードもクリアされます。 FITELnet-F40では、設定を初期値に戻す方法に2種類の方法があります。

- 1. 全設定を初期値に戻す ( ●P1-34 )
- 2. 電子証明書以外の情報を初期値に戻す ( P1-37 )

1. 全設定を工場出荷時設定に戻すには

<Webブラウザ操作>

│ 設定画面を起動し、本装置にログインします。 │(●P1-9)

2 画面左側のメニューから[装置の再起動]をク リックします。

[装置の再起動]画面が表示されます。



[全設定を工場出荷時に戻して再起動する]を チェックします。



4 [送信]をクリックします。 本装置が再起動され、設定が工場出荷時の状態に戻ります。



< コマンド操作 >
▲装置の電源を入れ、ログインします。 (●P1-11、1-14)
#
2 「reset -d」と入力します。
#reset -d
0
<b>3</b> コンフィグレーションパスワードを入力しま す。
入力するパスワードは表示されません。またカーソルも動きませ
#reset -d
Configuration password:
4 確認の画面が表示されますので、再起動してよ ければ「y」を入力します。
Do you want to continue (y/n)?: y
<b>F</b>
も おうします。   も おうします。

## お知らせ

ログインの際にコンフィグレーションパ スワードを入力した場合は、パスワード の問い合わせはありません。

### お願い

「設定を初期化するには」の手順3で、コン フィグレーションパスワードが設定されて いない場合は、「not yet password」と 表示されますので、まずコンフィグレー ションパスワードを設定してください。 (●P1-27)



<ディップSWの操作>

 本装置の電源を切ります。
 背面のディップSW5を[ON]側にします。
 本装置の電源を入れます。 設定が初期化され、工場出荷時の状態に戻ります。
 ディップスイッチを戻します。 ディップSW5を[OFF]側に戻します。



2. 電子証明書以外の情報を工場出荷時設定に戻すには PKI(公開鍵基盤) - X.509機能で使用する電子証明書以外 の情報を工場出荷状態にして再起動します。

<Webブラウザ操作 >

│ 設定画面を起動し、本装置にログインします。 (●P1-9)

▲ 画面左側のメニューから[装置の再起動]をク リックします。

[装置の再起動]画面が表示されます。



[VPNで使用する電子証明書の情報(自身の証明書/CAの証明書)はクリアせず、その他の情報(パスワードを含む)を工場出荷時の設定に戻してから再起動する]をチェックします。



[送信]をクリックします。

本装置が再起動され、電子証明書以外の情報が工場出荷時の状態 に戻ります。



PKI機能は、オプションです。



< コマンド操作 >
▲装置の電源を入れ、ログインします。 (●P1-11、1-14)
#
<b>2</b> 「reset -1」と入力します。
#reset -1
3 コンフィグレーションパスワードを入力します。
入力するパスワードは表示されません。またカーソルも動きませ
#reset -1 Configuration password:
4 確認の画面が表示されますので、再起動してよ ければ「y」を入力します。
Do you want to continue (y/n)?: y
つ 電子証明書の情報以外が工場出荷時の状態に戻 り、本装置が再起動します。

### お知らせ

ログインの際にコンフィグレーションパ スワードを入力した場合は、パスワード の問い合わせはありません。

### お願い

「設定を初期化するには」の手順3で、コン フィグレーションパスワードが設定されて いない場合は、「not yet password」と 表示されますので、まずコンフィグレー ションパスワードを設定してください。 (●P1-27)



## 設定画面の一般的な操作方法とみかた

#### (例) Phase1ポリシー登録画面



チェックボタン

画面の項目の左にあるのボタンです。チェックボタンがついている設定項目は、複数選択することができます。また、どれか一つを選択する、またはどれも選択しない設定ができます。 クリックするとチェックマーク∨になります。チェックマークがつくと選択されたことになります。

入力欄

画面の入力欄があり、数値やアドレスを入力するときは、入力欄をクリックします。カーソルが表示されて、数値が入力できるようになります。

ラジオボタン

画面の項目の左にある や⊙のボタンです。ラジオボタンがついている設定項目は、どれか1つしか選択できません。 ⊙が現在の設定値です。変更するときは をクリックして⊙にします。

選択ボックス

選択されている項目は、選択ボックスに表示されています。 ◆ をクリックすると、選択項目の一覧が表示されて、その中から設定する項目をクリックして選択することができます。